

とうり 桃 李 の 里 さと

福島市立中野小学校 学校だより

平成28年 7月 1日発行 (No.14)

文責：校長 渡邊昌和

○「福島市子ども議会」に参加してきました。

29日(水)、福島市役所の9階にある市議会にて「子ども議会」が開催されました。中野小からは佐藤実来さんが参加。事前に提出した質問書は、「中野地区の人口減少問題への対応策」に関する意見と要望という素晴らしい内容で、中野地区の代表としてしっかりとした態度で参加してきました。



この辺です



市長さんと記念写真

○E A A「蓬田先生」来校

福島市では、以前から「E A A (English Activity Assistant)」と呼ばれる英語活動支援員を小学校に派遣して、英語に親しむことや、国際理解を推進しようという事業を行っています。

今年の中野小に「蓬田勝次さん」がおいでになり、27日(月)、5・6年生の皆さんと授業を行いました。海外勤務が長かったという蓬田さん。パワフルな身振り・手振りで、英語でコミュニケーションすることや、楽しむことの大切さを伝えてくださいました。



○いよいよ7月です。

(1)「水泳大会」に向けてスタート！！

27日(月)の放課後から、ついに「特設水泳」の活動が始まりました。初日の27日は、絶好のプール日和となり、みんな元気に泳ぎ始めました。このところ天候が不順の日も多いので、別紙で配られた練習日程通りとは限らないかもしれませんが、7月26日の水泳大会や、一人一人が掲げた目標の達成を目指して、ぜひ頑張ってください。



まずは準備運動をしっかりと！



ビート板を使って、バタ足確認



腕もつけて、いいフォームへ

(2)「音楽祭」に向けてスタート！！

お聞き及びのことと思いますが、8月22日(月)、音楽堂で行われる恒例の「地区小中学校音楽祭」で歌う曲の歌詞をご紹介します。こぶしっ子らしい合唱を目指して頑張ってください！！

『365日の紙飛行機』

作詞：秋元康 作曲：角野寿和・青葉綾季

朝の空を見上げて 今日という一日が 笑顔でいられるように そっとお願いした
時には雨も降って 涙もあふれるけど 思い通りにならない日は 明日頑張ろう
ずっと見ている夢は 私がもう一人いて やりたいこと好きなように 自由にできる夢
人生は紙飛行機 願い乗せて飛んでいくよ 風の中を力の限り ただ進むだけ
その距離を競うより どう飛んだか どこを飛んだのか それが一番大切なんだ
さあ 心のままに 365日

星はいくつ見えるか 何も見えない夜か 元気が出ないそんな時は 誰かと話そう
人は思うよりも 一人ぼっちじゃないんだ すぐそばのやさしさに 気づかずにいるだけ
人生は紙飛行機 愛を乗せて飛んでいるよ 自信をもって広げる羽根を みんなが見上げる
折り方を知らなくても いつのまにか 飛ばせるようになる それが希望 推進力だ
ああ 楽しくやろう 365日

飛んでいけ！ 飛んでみよう！

